※令和４年度以降入学生用

学校番号	112

令和５年度　社会科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	公共（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・単なる暗記ではなく、学習内容をどう捉え、どう考え、どう生かしていくか、が大切です。様々な物事に対し、自分なりの考えを持てるようにしましょう。
・新聞やニュースを見るなど、国内外の社会情勢を普段からチェックしておきましょう。
・ワークシートは定期的に提出してもらいます。各授業でしっかり取り組みましょう。

２　学習の到達目標

（１）現代社会の基本的な問題について公正な判断ができるようにする。
（２）人間としての在り方生き方について考える力を身につけさせる。
（３）良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的･多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1部「公共の扉　倫理」	第１章　社会を作る私たち ・青年期とは ・自己形成の課題(1) ・自己形成の課題(2) ・職業生活と社会参加 ・伝統・文化と私たち	a:青年の生き方に対する関心が高まっている。 b:生涯における青年期の意義と自己形成、望ましい職業観・勤労観や男女共同参画社会、社会参加、などについて理解している。 c:青年の生き方について、多面的・多角的に考察している。青年としての生き方に関する諸資料を収集し、活用している。	小テスト 定期考査	定期考査	レポート課題 グループワーク
	「政治」	第５章　民主国家における基本原理 ・民主政治の成立 ・民主政治の基本原理 ・民主政治のしくみと課題 ・世界の主な政治制度	a:権力分立、主要国の政治制度に関して正しい知識を身に付けている。 b:西洋で発達した民主主義の原理と日本の政治機構の仕組み、主要国と日本の政治制度を比較し考察している。 c:民主主義の歴史や基本的原理に関して興味を抱いている。	小テスト 定期考査	定期考査 発表	レポート課題
2学期	第2部「よりよい社会の形成に参加する私たち　―現代の民主政治と日本国憲法」	第1章　日本国憲法の基本的性格 ・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本的性格 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権・請求権 ・新しい人権 ・人権の広がりと公共の福祉 ・平和主義とわが国の安全 ・こんにちの防衛問題	a:基本的人権の保障と法の支配、平和主義と我が国の安全など日本国憲法の基本原則について理解している。 b:民主主義の実現を目指す憲法の必要性や、社会の望ましい在り方を判断している。 c:日本国憲法の成立過程や基本原則に対して興味・関心を抱いている。日本国憲法の成立や人権保障に関する情報を収集し、活用している。	小テスト 定期考査	定期考査 ワークシート	グループワーク レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2学期		第２章　日本の政治機構と政治参加 ・政治機構と国会 ・行政権と行政機能の拡大 ・公正な裁判の保障 ・地方自治と住民福祉 ・政党政治 ・選挙制度 ・世論と政治参加	a:国民主権と議会制民主主義など日本国憲法の基本原則と世論形成や政治参加の意義、民主政治の課題について理解している。 b:個人と国家の役割や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について多面的・多角的に考察している。 c:民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方を意欲的に追究しようとしている。個人と国家の役割や民主社会に主体的に生きる人間の在り方に関する諸資料を収集し、活用している。	小テスト 定期考査	定期考査 ワークシート 発表	グループワーク レポート課題
	経済　2「現代の経済社会と国民生活」	第１章　現代の経済社会 ・経済主体と経済活動の意義 ・経済社会の変容 ・市場のしくみ ・市場の失敗 ・現代の企業 ・国民所得 ・経済成長と国民の福祉 ・金融の役割 ・日本銀行の役割 ・財政の役割と租税 ・日本の財政の課題	a:現代の経済社会における企業の働き、公的部門の役割と租税、金融機関の働きなどについて理解している。 b:消費者、納税者としての個人の経済活動における社会的責任について多面的・多角的に考察している。 c:現代の経済社会における個人、企業や公的部門の経済活動に対する関心を高めている。公的部門の経済活動に関する諸資料を収集し、活用している。	小テスト 定期考査	定期考査 ワークシート 発表	調べ学習
3学期		第2章　日本経済の特質と国民生活 ・戦後日本経済の成長と課題 ・転機に立つ日本経済 ・経済社会の変化と中小企業 ・農業と食料問題 ・消費者問題 ・公害の防止と環境保全 ・労働問題と労働者の権利 ・こんにちの労働問題 ・社会保障の役割 ・社会保障制度の課題	a:現代の経済社会における技術革新と産業構造の変化、雇用と労働問題、公害の防止と環境保全、社会保障の課題などについて理解している。 b:近い将来社会に出て労働者となる自覚のもとに、労働環境に関する諸問題を自らにかかわる問題としてとらえている。 c:　企業の経済活動における法的・道義的責任について多面的・多角的に考察している。戦後日本経済史に関する史料を、様々な文献から幅広く収集している。	小テスト 定期考査	定期考査 発表	グループワーク 調べ学習 レポート課題

※令和４年度以降入学生用

3学期	国際 3「国際社会と人類の課題」	第１章　国際政治の同行と課題 ・国際社会と国際法 ・国際連合と国際協力 ・こんにちの国際政治 ・人種・民族問題 ・軍拡競争から軍縮へ ・国際平和と日本の役割	a:国際対立の経験を通じ、国際機構や国際法が発達してきたこと、核兵器と軍縮、難民問題といった今後解決すべき諸課題について、理解を示している。 b:これからの国際社会における国際連合の在り方について、ポスト冷戦という新しい状況の中、様々な考え方を踏まえ公正に判断している。 c:現代の国際社会における政治の動向に関する諸資料を、様々なメディアを通して収集し、活用している。現代の国際社会における政治の動向に対して、関心が高まっている。	小テスト 定期考査	定期考査 発表	ワークシート グループワーク

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度